

# 長野南高校の存続を願う会

昨年ご協力いただきました長野南高等学校存続の署名に対し、皆様にご協力を賜り深く御礼申し上げます。おかげさまで最終集計結果41,519筆もの署名を提出する事が出来ました。（昨年10月10日に教育委員会へ提出させていただきました。）

この度、教育委員会は、旧第4通学区（犀川以南）から**普通校2校削減（長野南・屋代南）**という実施計画を発表いたしました。確かに人口減少に伴う高校数の削減はやむを得ない改革と思います。

しかし、この度の実施計画は、高校の適正配置・人口の増加状況と照らし合わせても、不合理な実施計画であります。

私たちは57,000名余りの人口を抱えるこの更北・川中島地区に唯一存在する長野南高校を統合（削減）の対象になったことに対し、一貫して様々な存続運動をしてまいりました。

長野南高校の設立経緯（地域住民の請願校・人口急増地域・高校空白地域）や将来に渡っての人口推移（平成17→31年の15歳人口増加率が更北は120%）を鑑みても、決してこの地域を再び高校空白地域に戻すべきでないと確信しております。

この地域から学校が無くならなければならない理由を県教委は説明出来ません。

経緯・議事録も一切明らかにされていません。

県は説明責任を果たしていない。  
じっくりと議論を進めるべきだ。  
（長野市長談）

旧2～4区人口動向及び高校数に対する15歳人口

区	地区	H17	H31	増減	増減率	区増減 区増減率	高校数に対する 15歳人口
旧2区	須坂市	576	461	▲115	80.0%	2区全体 ▲290 79.7%	現在(H17) 204人に1校
	旧中野市	477	404	▲73	84.7%		
	小布施町	122	108	▲14	88.5%		
	高山村	112	63	▲49	56.3%		
	山野内	144	105	▲39	72.9%		
旧3区	長野地区	2262	2246	▲16	99.3%	3区全体 ▲215 92.6%	現在(H17) 322人に1校
	その他	635	436	▲199	68.7%		再編後(H31) 335人に1校
旧4区	更北	310	374	▲64	120.6%	4区全体 ▲344 84.2%	現在(H17) 312人に1校
	川中島	318	304	▲14	95.6%		
	篠ノ井	450	385	▲65	85.6%		
	松代	202	99	▲103	49.0%		
	信更	34	8	▲26	23.5%		
	大岡	5	8	3	160.0%		
	千曲市	682	540	▲142	79.2%		
坂城町	181	120	▲61	66.3%	再編後(H31) 368人に1校		

## 人口減少→高校削減

## 人口増加地域→でも廃校？

この度県議会において、高校の設置条例が改正されました。県教委だけ（地域・生徒・現場無視）で拙速に行ってきた高校改革に県議会の同意が必要となります。それにより長野南高校がこの地に存続する可能性が高まります。

今後とも、地域の皆様のお力が必要です。どうかご理解・ご協力をお願い申し上げます。

### 経過

【高校再編整備案】平成17年6月

・長野南高校と松代高校統合とし、校地・校舎は松代高校を使用。

【高校改革プラン推進委員会 県教委に出した報告書】平成18年2月

・地域の15歳年齢人口の減少状況や宅地造成等による地域の発展性から、長野南高校の校地・校舎を活用することが考えられる。

・長野市南部の人口の動向や募集状況からは、長野南高校と松代高校はすぐにでも再編・統合の必要な状況にないと判断できる

【高等学校改革プラン実施計画】平成18年3月

・長野南高校と松代高校統合とし、校地・校舎は松代高校を使用。

【長野県議会】平成18年7月

・「高校を統合または廃止する場合は、統合または廃止に係る当該高校の生徒募集定員を決定する前に、議会の同意を得なければならない」という高校設置条例改正案が可決。

ご意見お待ちしております

事務局:026-284-8850 FAX:026-291-1552 E-mail:nanryou@mx2.avis.ne.jp

まだ、歴史の浅い高校です。地域の皆様に守り育てていただかなくてはなりません。

どうか、長野南高校がこの地域に存続できるように皆様方の尚一層のご理解とご協力をよろしく申し上げます